科目名	マネジメントサイエンス		選択	2 単位
	Management Science			
学期・曜日・時限	春・木・3 限	春・木・6限	-	-
担当教員名	高中 公男			

<講義の概要と目的>

本講義は、「意思決定」と「問題解決」という2つのコンセプトについて学習する。実際のビジネスでは、さまざまな局面において、自ら課題を設定し「論理」的に解決策を導き出すことが求められる。本講義では、我々が日常的に行っていることではあるが、直面するさまざまな問題に対して、多くの代替案の中から、いくつかの評価基準に基づいて、論理的に解決策を見出す行為について、「論理」性、「最適」性という視点を入れ、主観的判断による意思決定ではなく、客観的判断に基づく意思決定について学習する。なお、本講義では、単に数学的手法を援用した解説が中心となるが、理解を助けるため、可能な限り事例を用いて解説を行う。

<講義計画>

1週目:イントロダクション/本講義の概要と狙いについて解説します。

2週目: **不確実性の中での意思決定**/ベイズ定理、ポアソン分布、マルコフ連鎖を中心に解説します。

3週目:階層化意思決定法(1)/AHP法を中心に解説します。

4週目:階層化意思決定法(2)/同上

5週目:線形計画法(1)/課題に対する最適解を導出する手法について解説します。

6 週目 :線形計画法(2)/同上 7 週目 :線形計画法(3)/同上

8週目:動的計画法/非線形的な手法について解説します。

9週目:在庫問題/確率を援用した手法を解説します。

10週目:戦略的的展開の基本法則/戦略的展開の基本法則について解説します。

11 週目:戦略的対応/ランチェスターの法則を中心に解説します。

12週目:戦略ゲームと展開ゲーム/戦略型ゲーム、展開型ゲームについて解説します。

13週目:ナッシュ均衡/ナッシュ均衡を中心に解説します。

14 週目:混合戦略/混合戦略を中心に解説します。 15 週目:市場調査の有効な実施・活用法について

<講義の進め方>

まずは、講義用の配布資料に基づき、基本的な事項についての解説を行い、必要に応じて講義時間を用いて演習を行う。

<教科書及び教材>

必要に応じて講義の際に資料を配布する。

<参考書>

以下の文献については、事前に目を通しておくことを進める。

- ・仁木直人・山本栄・山口俊和・W.A. スピンクス『マネジメントサイエンス』培風館
- ・常田稔『マネジメント・サイエンス―マネジメントへの自然科学的アプローチ』成文堂
- · 宮川公男 · 佐藤修『入門経営科学』 実教出版

<成績評価方法>

- ・欠席6回以上は成績評価しない。
- ・講義中に出される課題(2回、各30%)及び期末テスト(40%)、それらの総合評価とする。

<履修条件> 特になし。

<DVD による視聴> 可

<オフィスアワー> 木曜4限ないしは5限

くその他> 特になし。